

# 文化力の旅 旅鶴プラン300

## 島根、調和の美、遺産への旅(2)

石見銀山の奇跡。近世日本を訪れたポルトガル商船やオランダ東インド会社により世界に伝わった、美しく輝き打ち伸ばされた石州丁銀採掘の歴史が近代機械化の前に終えたこと。神話の国、島根。自然破壊に及ぶ開発もされず、祈りがあり非人間的な労役には至らない採掘の歴史が残る。

この季節のご紹介は、  
特にございません。

島根県松江市の象徴は「宍道湖の夕日」。日本夕陽百選にして、夕陽が落ちる方角は神々の里出雲。雲の切れ間から湖面に指す神々しい光は、自然が作り出した山紫水明の美しさがある。宍道湖北畔には松江城がそびえ、天守閣を望む高台に佇む茶室・明々庵。茶道を通じた芸術文化発展の基礎を築いた松江藩7代藩主松平不昧ゆかりの古庵。

この季節催事情報特にございません。



(左)宍道湖の夕日 写真提供:島根県 (右)茶室 明々庵



茶室 明々庵  
財団法人 松江博物館  
島根県松江市北堀町278  
TEL:0852-21-9863

宍道湖の夕日 島根県松江市  
(問合せ)島根県商工労働部観光振興課  
TEL0852-22-5579

旅鶴倶楽部  
会員特典  
この季節のご案内は特にございません。



島根県立美術館

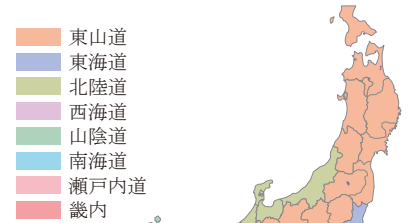
この季節のご紹介は、  
特にございません。

宍道湖湖畔に建つ島根県立美術館。水との調和をテーマに、「水」を描いた国内外の絵画の他、版画・工芸・写真・彫刻等のコレクションも充実。松平不昧の指導下で育まれた茶道具も展示。そして湖側が全面ガラス張りのロビーや野外彫刻が点在する湖畔からの宍道湖の夕日は絶景。閉館時間も日没にあわせる心意気。景色がアートとなる。

この季節催事情報特にございません。

島根県美術館  
島根県松江市袖師町1-5 TEL:0852-55-4700  
(開)3-9月10:00~日没後30分 10-2月10:00~18:30 (休)火  
(料)大人300円 大生200円 小中高生以下 無(企画展は別途)

旅鶴倶楽部  
会員特典  
この季節のご案内は特にございません。



畿内七道とは  
日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかさなりあって出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。

### つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介します

#### 山陰道

出雲大社  
島根県出雲市大社町宮内  
☎0853-53-3100  
折穀祭(せこくまい)  
平成24年2月17日(金)  
10:00~

一年間の五穀豊穡を祈る。米や御神酒、野菜、果物、魚など、山海の幸十二品の神饌(しんせん・お供え物)を献上し、「献饌(けんせん)の儀」、巫女神楽などを奏上する。



(社島根県) 写真提供:折穀祭  
出雲大社

#### 山陰道

島根県立  
古代出雲歴史博物館  
島根県出雲市大社町杵築東99-4  
☎0853-53-8600

特集展「備前焼-土と炎の芸術-」  
平成23年12月28日(水)~平成24年2月26日(日)

歴史の絆、島根県と岡山県との文化交流事業。中世六古窯の一つ、備前焼 900年の歴史を岡山県立博物館の館蔵品を中心に、人間国宝作家の作品も併せて一堂に展示。



伊勢崎淳作  
所蔵・写真提供:岡山県立博物館



勾玉・管玉 古墳時代前期 松江市上野1号墳出土  
所蔵・写真提供 島根県立古代出雲歴史博物館

#### 全国に豪族に認められた玉

古墳時代、島根県花仙山産の碧玉・メノウで作られた玉類が本格的に全国に登場する。上野1号墳より出土した大型勾玉はメノウ製、管玉は濃緑色に縞模様美しい碧玉製。島根県立古代出雲歴史博物館では、日本一高大といわれた巨大神殿、古代出雲大社本殿の模型や、大量に出土した弥生時代の青銅器、豪族を飾った金銀の大刀などを通じて島根という地域の成り立ちを紹介する。

島根県立古代出雲歴史博物館  
島根県出雲市大社町杵築東99-4 TEL:0853-53-8600  
(開)9:00-18:00  
(休)第3火曜(祝日の場合はその翌日)  
(料)大人600円、高校生400円、小中生200円



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」  
スタイルカフェ・ドット・ネット  
〒541-0053 大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトでご確認を!

